

KMS news



Topics 「現代流、地震の備えを!!!」

ゴールデンウィーク後に大きな地震が立て続けに起こりました。5月11日は千葉県南部にて震度5強、日高東部・十勝中部では、震度4の地震が起こりました。南海トラフ巨大地震を取り上げたメディアも増える中、今、私達ができる事は、何があるのでしょうか？

首相官邸のホームページでは、おおよそ3日分の食料・飲料・生活用品は、用意すべきと掲載されています。大規模災害を想定する場合は、1週間分の用意が必要との事です。

やはり災害対策には、日々の備えが重要のようです。しかし、そのような情報は自分で調べなければ、なかなか目に映ることがありません。

そこで、最近私が始めたことをご紹介します。それは「警視庁警備部災害対策課」のTwitterアカウントのフォローです。

Twitterは、私が常日頃から眺めるメディアですが、ためになる情報が定期的に回ってきます。以前、感動した内容の一つとして、「懐中電灯とペットボトルを使った即席ランプ」があります。水入りのペットボトルにライトを照らすと、水中で明かりが拡散され、凄く明らさに変化しました。夜釣りの時に大変助かりました！

話は逸れましたが、基本的な災害対策から日常生活で使える知恵まで、見ている飽きない内容です。皆様もSNSや動画メディアを活用した新しい災害対策を始めてみませんか？



文書管理・内部監査WGより

2023年度溪仁会グループKMS

内部監査員養成基礎研修会、内部監査員スキルアップ研修会について

昨年度に引き続き、KMS内部監査員の研修会が開催されました。当院からは、内部監査員養成基礎研修会に4名、内部監査員スキルアップ研修に1名参加しました。無事に全員が研修を終えて、内部監査員として登録されました。

2023年度も例年通り、内部監査を行います。既にご存じの方も多いかと思いますが、改めて内部監査の趣旨をお伝えします。内部監査とは、目標の達成状況、業務プロセス、継続的に改善した結果などをチェックし、水平展開を行うための仕組みです。監査を行う人は、相手のあら捜しや個人的な意見を押し付けない事を意識しましょう。また、監査を受ける人は、指摘に対して論争を行うのではなく、冷静に議論を行うことが大切です。監査を行う人と監査を受ける人は、対等であることを常に意識し、業務に隠れている問題や課題をお互い見つけ出し、当院の業務改善を進めていきましょう。



環境・リユースWGより

院外清掃・ボトルキャップ回収お疲れ様でした！！

先日、環境・リユースWGでは、円山クリニック周辺のゴミ拾いを行いました。お忙しい中、ご参加いただきました皆様、本当にありがとうございました。今後も院外清掃活動を通して、地域社会に貢献できる健診施設を目指していきたいと思っておりますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております！

また、各部署の皆様より回収されたボトルキャップの選別作業を行いました。汚れたボトルキャップは回収の対象外となるのですが、皆様のご協力もあり、綺麗なボトルキャップが多く集まったように感じます。今後とも、活動の応援よろしくお願いたします！！



個人情報管理WGより



IDとパスワードの管理について

今や私生活でも仕事においても、当たり前で使用しているIDとパスワードですが、つい同じものを使い回したり、簡単で短いものに設定したり、危機感が薄い方も多いのではないのでしょうか？

ネットショップ、ネット銀行、有料配信サービスなど、クレジットカードや口座番号の登録が必要なサイトも多く、皆さんの個人情報や財産を守る役割をしているのが、IDとパスワードになります。もし、これらが第三者の悪意のある他人に渡ってしまえば、皆さんに成りすましてログインを行い、個人情報を不正に取得され悪用される危険性があります。

IDとパスワードを管理する上で大事なことは「使い回さない」ことが重要です。複数のサービスのうち、一つでもIDとパスワードが流出してしまうと、別のサービスでも不正にログインされるリスクが非常に高くなります。サービス毎にIDとパスワードを使い分けるのは面倒かもしれませんが、セキュリティを高めるためにも、サービス毎の個別の設定をお勧め致します。



お客様の声

ご意見・ご要望



ご回答



くつ下とスリッパの相性が
いまひとつで、滑りやすく、
歩きにくかったです。

当院がご用意している靴下を
再検討致します。
(受診者様の靴下でのご使用も可能です)

貴重なご意見をありがとうございます！

iKMS review

CSR職員ハンドブックのご案内

新入職員を含め、皆様方に再度「CSR職員ハンドブック」のご案内致します。ハンドブックには、溪仁会グループの事業理念や職員が守るべき行動基準・コンプライアンスが記載されています。

新入職員の方は今後の業務の為、長年勤務されている方々もご自身の職務の根本を再確認する為に是非ご一読いただければと思います。



部署活動紹介

広報室『気温に合わせた適切な服装を』

春は1年のうちで寒暖差が一番大きく、朝晩と日中の寒暖差が大きいため、自律神経が乱れやすくなります。急激な温度変化によって、体調を崩してしまう場合もあります。

そこで温度の変化に身体を適応させるために、すぐにエアコンを使用するのではなく、暑い時には窓を開けて涼しい空気を取り込んだり、寒い時には上着を着て衣類による体温調節を心掛けています。もちろん真夏や真冬などはエアコンによる室温調節が必要になる場合がありますが、窓を開けたり上着を着て調整しやすい季節(春・秋)は、エコ活動の意味も含めて、電気に頼らない自身の体調管理を心掛けてみてはいかがでしょうか。



次回42号(9月)は、放射線科です！

編集後記

いよいよ夏が来ます！！

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、小樽ドリームビーチの清掃活動を中止していましたが、6月17日に4年ぶりに開催致しました。ご参加いただきました職員及びご家族の皆様にご心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ引き下げになったこともあり、夏のレジャーなど人出が増えると思います。

今後も感染対策を行いつつ、これからの夏を楽しんでいきましょう！！

